



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 川澄化学工業

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川野 幸博

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 岡本 稔

TEL 03-5769-2600

四半期報告書提出予定日 平成24年11月7日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,081	△16.2	103	△90.3	172	△80.2	△407	—
24年3月期第2四半期	15,613	△2.0	1,063	△20.0	867	△28.4	548	△24.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △924百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △278百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	△17.81	—
24年3月期第2四半期	23.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	39,255		31,537	79.8			1,369.06	
24年3月期	40,530		32,636	80.0			1,417.15	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 31,307百万円 24年3月期 32,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	29,000	2.8	1,440	△1.5	1,310	16.6	240	△84.0	10.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※前年度発生した洪水に関する受取保険金の残額については金額及び時期が未確定のため織り込んでおりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	22,948,003 株	24年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	80,224 株	24年3月期	80,127 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	22,867,831 株	24年3月期2Q	22,868,022 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年3月期より取り組んでまいりました「Create New Values for the Customers」をテーマとする3ヵ年の中期経営計画は、今年度が最終年度となります。これまで積み残した課題を整理、完了し、将来にわたって持続的に成長できる企業を目指して活動を行ってまいります。

前年度は、東日本大震災、タイ国大規模洪水が、当社グループの経営環境に大きな影響を及ぼしましたが、本年4月に、洪水被害を受けたタイ国生産子会社のナワナコーン工場で生産を再開させ、回復への軌跡の端緒についての状況であります。

当第2四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、血液浄化製品、AVF針が前年同期に比べ好調に推移した一方、販売先の前期末在庫積み増しの反動による販売減少、不採算品の整理、タイ国大規模洪水の影響を受けた製品の販売減少などにより、前年同期に比べ25億32百万円減の130億81百万円（前年同期比16.2%減）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ13億77百万円減の102億96百万円（同11.8%減）、海外売上高は、前年同期に比べ11億54百万円減の27億85百万円（同29.3%減）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上減少などの影響、タイ国大規模洪水に伴う国内代替生産によるコストアップにより、売上総利益は、前年同期に比べ10億42百万円減の40億63百万円（同20.4%減）となりました。なお、売上原価率は、前年同期に比べ1.6ポイント上昇し、68.9%となりました。

また、販売費及び一般管理費は、運送費が減少したことなどにより、前年同期に比べ81百万円減の39億60百万円（同2.0%減）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ9億60百万円減の1億3百万円となりました。

<経常利益>

経常利益は、補助金による収入があったものの、タイ国大規模洪水に伴う売上高減少の影響により、前年同期に比べ6億95百万円減の1億72百万円となりました。

<四半期純利益>

四半期純利益は、タイ国大規模洪水による被害からの復興に関連する建屋の修繕費などを特別損失として計上したことなどにより、前年同期に比べ9億55百万円減の4億7百万円の損失となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

タイ工場で生産を再開した米国向け輸液セットの販売が増加したものの、国内向け血液バッグが販売先の前期末在庫積み増しの反動影響を受けたこと、海外向け血液バッグの生産高が国内工場での代替生産では洪水前の水準に及ばなかったことなどから、売上高は、前年同期に比べ12億19百万円減の55億91百万円（同17.9%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ6億26百万円減の3億22百万円（同66.0%減）となりました。

②体外循環関連

血液浄化製品、AVF針の販売が好調に推移した一方、不採算品の整理を行なった影響や、血液回路の供給体制が回復途上であったことなどから、売上高は、前年同期に比べ13億12百万円減の74億90百万円（14.9%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ3億23百万円減の2億18百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億75百万円減の392億55百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少により、20億44百万円減の222億74百万円となりました。

固定資産は、その他（建設仮勘定）が増えたことにより、7億69百万円増の169億81百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の減少により、1億44百万円減の54億16百万円となりました。

固定負債は、主としてその他（長期預り金）の減少により、33百万円減の23億円となりました。

純資産は、主として利益剰余金の減少により、10億99百万円減の315億37百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は79.8%となり、前連結会計年度末と比べ、0.2ポイント減となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ1億39百万円増の78億20百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ11億30百万円減の4億30百万円となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純損失の△3億70百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ5億50百万円減の22億50百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の22億47百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2百万円減の1億85百万円となりました。主な内容は、配当金の支払の1億71百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、洪水後の販売回復の進捗遅れなどや一過性のコストアップなどにより当初計画を下回りましたが、下半期は、販売および生産数量の回復と一過性のコストアップ要因がなくなることなどで、通期の業績見込みは10月26日に開示した値を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,018	7,832
受取手形及び売掛金	8,274	7,278
商品及び製品	3,112	3,963
仕掛品	744	684
原材料及び貯蔵品	1,408	1,581
その他	761	934
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	24,318	22,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,198	6,033
機械装置及び運搬具（純額）	3,750	3,746
その他（純額）	2,842	3,951
有形固定資産合計	12,791	13,731
無形固定資産		
のれん	180	144
特許等実施権	133	83
その他	269	242
無形固定資産合計	582	469
投資その他の資産		
投資有価証券	1,895	1,818
その他	985	1,005
貸倒引当金	△42	△43
投資その他の資産合計	2,837	2,780
固定資産合計	16,212	16,981
資産合計	40,530	39,255
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,122	2,469
未払法人税等	165	175
引当金	324	288
その他	1,948	2,483
流動負債合計	5,560	5,416
固定負債		
退職給付引当金	1,741	1,740
負ののれん	28	16
その他	563	543
固定負債合計	2,333	2,300
負債合計	7,894	7,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	21,969	21,390
自己株式	△56	△56
株主資本合計	35,017	34,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△261	△313
為替換算調整勘定	△2,348	△2,817
その他の包括利益累計額合計	△2,610	△3,131
少数株主持分	229	230
純資産合計	32,636	31,537
負債純資産合計	40,530	39,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	15,613	13,081
売上原価	10,508	9,017
売上総利益	5,105	4,063
販売費及び一般管理費	4,041	3,960
営業利益	1,063	103
営業外収益		
受取利息	2	13
受取配当金	11	12
負ののれん償却額	11	11
持分法による投資利益	26	—
補助金収入	—	126
作業くず売却収入	28	29
その他	39	63
営業外収益合計	118	255
営業外費用		
支払利息	2	2
減価償却費	8	5
為替差損	263	134
持分法による投資損失	—	8
その他	39	35
営業外費用合計	314	187
経常利益	867	172
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
災害による損失	—	542
その他	0	—
特別損失合計	0	543
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	868	△370
法人税、住民税及び事業税	199	144
法人税等調整額	110	△110
法人税等合計	310	33
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	558	△404
少数株主利益	9	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	548	△407

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	558	△404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△52
為替換算調整勘定	△834	△467
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	△836	△520
四半期包括利益	△278	△924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△276	△928
少数株主に係る四半期包括利益	△2	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	868	△370
減価償却費	1,225	1,188
有形固定資産除却損	0	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	△0
負ののれん償却額	△11	△11
引当金の増減額(△は減少)	41	△17
受取利息及び受取配当金	△13	△25
支払利息	2	2
災害損失	—	314
持分法による投資損益(△は益)	△26	8
売上債権の増減額(△は増加)	△192	922
たな卸資産の増減額(△は増加)	△553	△1,045
仕入債務の増減額(△は減少)	662	△585
その他	107	161
小計	2,110	541
利息及び配当金の受取額	7	26
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△559	△135
法人税等の還付額	5	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,560	430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,675	△2,247
無形固定資産の取得による支出	△29	△12
有形固定資産の売却による収入	13	0
投資有価証券の取得による支出	—	△7
その他	△8	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,700	△2,250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△169	△171
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183	△185
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	△180
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△364	△2,185
現金及び現金同等物の期首残高	8,046	10,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,681	7,820

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	6,810	8,802	15,613	—	15,613
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,810	8,802	15,613	—	15,613
セグメント利益	948	105	1,053	9	1,063

(注) 1. セグメント利益の調整額9百万円は、各報告セグメントに未配分の連結調整項目であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,930	640	1,070	299	3,940

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米 州……………米国、メキシコ 他

(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他

(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)
売上高					
外部顧客への売上高	5,591	7,490	13,081	—	13,081
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,591	7,490	13,081	—	13,081
セグメント利益又は損失 (△)	321	△218	103	—	103

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,337	369	924	154	2,785

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

- (1) 米 州……………米国、メキシコ 他
- (2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他
- (3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他
- (4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。